

資料 2

第 37 期第 18 回公運審

令和 7 年 8 月 22 日

公民館事業の報告

公民館名	事業区分	講座名
本館	成人教育事業	子どもの人権講座「子どもが豊かに育つために、私たちに何ができるか考えよう」
貫井南分館	成人教育事業	成人学校「シニア向け転倒予防 筋トレ教室」
東分館	成人教育事業	成人学校 子ども子育て支援講座「夏休み親子工作教室 よく当たるゴムてっぼうを作ろう!」
緑分館	委託事業者独自事業	図書館・公民館連携教育事業「安野光雅さんの『旅の絵本Ⅳ』を丸ごと愉しむ 再び!」
		図書館・公民館連携教育事業「みどり子ども司書養成講座 2025～めざせ! キッズ・ライブラリアン～」

施設名	事業名	講座名
公民館本館	成人教育事業	子どもの人権講座「子どもが豊かに育つために、私たちに何ができるか考えよう」

目的・ねらい	「子どもの人権」という観点から、子どもたちを取り巻く現代の様々な問題を取り上げる。子どもたちが他人を尊重し、互いに認め合う心を育てていくために、大人たちができることを考える。
--------	---

定員	30人（各回）	応募者数			52人	区分	実人数	区分	実人数
保育	あり	参加費			なし	小学生以下		東町	9人
受講者数 （延べ数）	45人 (116人)	男	女	そのほか	小学生			梶野町	5人
		6人	39人		中学生			関野町	
対象者	市内在住・在勤・在学の方					15歳以上		緑町	6人
						20代	1人	中町	5人
募集方法	市報、月間こうみんかん、チラシ、HP					30代	2人	前原町	5人
						40代	10人	本町	4人
受付方法	Eメール、申込フォーム、往復はがき					50代	15人	桜町	2人
						60代	9人	貫井北町	5人
実施場所	公民館本館学習室B					70代	7人	貫井南町	4人
						80代以上	1人	市外（在勤・在学）	

回	日程			内容（実施場所等）	講師（肩書）
1	5月31日	土	14時～16時	小金井の学校での人権教育はどうなっているの？～不登校の変遷から見える子どもの姿をもとに～（参加34人）	大熊雅士さん（小金井市教育長）
2	6月14日	土	14時～16時	子どもが相談できるところ～子どもが困ったとき・悩んだとき～（参加22人）	半田勝久さん（小金井市こどもオンブズパーソン）
3	6月28日	土	14時～16時	子どものメンタルヘルスの現状～子どものいのちを守ろう！ 私たちにできること～（参加26人）	高橋聡美さん（医学博士・中央大学人文科学研究所客員研究員）
4	7月5日	土	14時～16時	子どもの権利ってなあに？～子どもの権利かるたで遊んで知ろう～（参加15人）	甲斐田万智子さん（認定NPO法人国際子ども権利センター代表理事）
5	7月12日	土	14時～16時	一人ひとりの子どもの声を聴く～乳幼児の子どもの育ちを考える～（参加19人）	五十嵐元子さん（白梅学園大学准教授）

企画実行委員	菅沼七三雄、武藤美奈子	担当職員	林 文男
--------	-------------	------	------

参加者感想 （一部抜粋）	・不登校が増えている中でどう対応・声かけをしていけば良いのかとても勉強になりました。 ・子どもオンブズパーソン制度設置はマストであってほしいと思いました。 ・自己決定を小さい時からできるようにしていく大切さを改めて感じた。 ・かるたを通し「子どもの権利」をわかりやすく知ることができ、参加者が意見交換できるのも良かった。 ・子どもへの接し方、声のきき方について、非常に参考になりました。
-----------------	---

企画実行委員・担当職員感想	今年は、教育長に講座お願いして、より広い範囲の参加を図ったが、好評であった。このような企画を続けたい。講師もそれぞれの専門家が揃い、良かったのではないかな。
---------------	--

施設名	事業名	講座名
貫井南分館	成人教育事業	成人学校「シニア向け転倒予防 筋トレ教室」

目的・ねらい	いきいきとした楽しい生活を送るため、健康な身体づくりをめざして、筋力トレーニング方法や栄養摂取等について学ぶ。
--------	---

定員	15人	応募者数	43人	区分	実人数	区分	実人数
保育	なし	参加費	なし	小学生以下		東町	1人
受講者数 (延べ数)	15人 (54人)	男	女	そのほか	小学生	梶野町	
		2人	13人		中学生	関野町	
対象者	市内在住、在勤、在学の方				15歳以上	緑町	2人
					20代	中町	2人
募集方法	市報、ポスター、チラシ、市HP、公民館のX、 月間こうみんかん				30代	前原町	2人
					40代	本町	1人
受付方法	申込フォームメール、往復ハガキ				50代	桜町	
					60代	貫井北町	2人
実施場所	公民館貫井南分館学習室A B				70代	貫井南町	5人
					80代以上	市外（在勤・在学）	

回	日程			内容（実施場所等）	講師（肩書）
1	7月4日	金	10-12	フレイルとサルコペニア 機能テスト 脚・胸のトレーニング	鈴木徳年（東京ボディビル・フィットネス連盟理事）
2	7月11日	金	10-12	筋トレの効能 メニューの作り方 腹、背中、下腿のトレーニング	鈴木徳年（東京ボディビル・フィットネス連盟理事）
3	7月18日	金	10-12	栄養と食事① 転倒予防のトレーニング	鈴木徳年（東京ボディビル・フィットネス連盟理事）
4	7月25日	金	10-12	栄養と食事② 肩、腕のトレーニング	鈴木徳年（東京ボディビル・フィットネス連盟理事）
5					
6					
7					

企画実行委員	大木	担当職員	中村
--------	----	------	----

参加者感想 (一部抜粋)	・自分に合ったトレーニング方法を教えていただきありがたかった。講義と実践の割合もよかった。 ・栄養の面でもとてもためになりました。今まで筋トレは無理かと思っていたがこちらで教えてもらって、家でも始めています。
-----------------	---

企画実行委員・ 担当職員感想	栄養、食事面や筋肉についての理論なども講義の中で取り入れられ、ほとんどの参加者から好評を得られた。
-------------------	---

施設名	事業名	講座名
東分館	成人教育事業	成人学校 子ども子育て支援講座「夏休み親子工作教室 よく当たるゴムてっぼうを作ろう!」

目的・ねらい	親子が互いに協力して作品を作ることで、家庭での新たな会話の機会作りを目的とする。工作の作業や、講師の作品に触れることで、子どもたちに「ものづくり」の楽しさを体感できる機会を設ける。
--------	--

定員	8組	応募者数		17組 34人	区分	実人数	区分	実人数
保育	なし	参加費		1キット500円	小学生未満		東町	
受講者数 (延べ数)	9組 23人	男	女	そのほか	小学生	14人	梶野町	2人
		17人	6人		中学生		関野町	
対象者	市内在住・在学の小学生と保護者				15歳以上		緑町	4人
					20代		中町	3人
募集方法	市報こがねい6月15日号、月刊こうみんかん6月号、ポスター・チラシ、市HP、東センターHP、東分館X				30代	3人	前原町	4人
					40代	3人	本町	5人
受付方法	メールと往復はがき				50代	2人	桜町	
					60代		貫井北町	5人
実施場所	東分館集会室A・B				70代	1人	貫井南町	
					80代以上		市外（在勤・在学）	

回	日程			内容(実施場所等)	講師(肩書)
1	7月19日	土	14-16	ゴムてっぼうの工作と競技会	中村光児(日本ゴム銃射撃協会理事)

企画実行委員	城戸、坪井	担当職員	浅香
--------	-------	------	----

参加者感想 (一部抜粋)	・作るときに注意点を教えてくれたので分かりやすかったし、楽しかったです。自由工作の参考になりました。 ・てっぼうを作っている時は、1位になれるのでは?と思ったけど意外に難しかったです。 ・子どもたちが工作を学び、楽しむことができて良かったです。
-----------------	--

企画実行委員・ 担当職員感想	・普段、公民館講座に参加が少ない男性の保護者の参加が多く、初めて来館された方も多かった。保護者同士による射撃の試合では、子どもたちが大きな声援を送り大変盛り上がった。
-------------------	---

施設名	事業名	講座名
公民館緑分館	委託事業者独自事業	図書館・公民館連携教育事業「安野光雅さんの『旅の絵本Ⅳ』を丸ごと愉しむ」再び！

目的・ねらい	緑センターの壁面の「魔方陣」は、画家であり絵本作家の小金井市在住の安野光雅氏がデザインしたものである。緑センターにゆかりが深く、児童文学のノーベル賞と呼ばれる「国際アンデルセン賞」を受賞した安野光雅氏の代表作である『旅の絵本』を読み解くことを通して、教養の向上と日々の生活に潤いを与えることを目的とする。
--------	--

定員	24人	応募者数	29人	0	実人数	区分	実人数
保育	なし	参加費	なし	小学生以下		東町	2人
受講者数 (延べ数)	26人 (47人)	男	女	そのほか	小学生	梶野町	2人
		8人	18人	0人	中学生	関野町	
対象者	市内在住、在勤、在学	15歳以上				緑町	9人
		20代				中町	3人
募集方法	市報6月1日号、月刊こうみんかん6月号、チラシ、ポスター、市HP、緑センターHP、緑センターX	30代				前原町	2人
		40代				本町	3人
受付方法	メール、往復はがき	50代			4人	桜町	1人
		60代			5人	貫井北町	2人
実施場所	公民館緑分館 学習室ABC	70代			11人	貫井南町	2人
		80代以上			6人	市外（在勤・在学）	

回	日程			内容（実施場所等）	講師（肩書）
1	7月8日	火	14-16	『旅の絵本Ⅳ』（アメリカ編）前編	渡辺 房江（元小平市立図書館司書）
2	7月22日	火	14-16	『旅の絵本Ⅳ』（アメリカ編）後編	渡辺 房江（元小平市立図書館司書）
3					
4					

企画実行委員	なし	担当職員	倉本
--------	----	------	----

参加者感想 (一部抜粋)	・アメリカのいろいろな歴史とともに、味わい深い絵で楽しく学ばせていただきました。ニューヨークには一度訪れたことがあり、とてもなつかしい思い出でした。 ・とても興味深いお話ありがとうございました。こんなにたくさんの物語がかくれているというのを知りませんでした。 ・今回初めて参加しました。旅の絵本シリーズの他の巻についてもこうした会があればまた参加したいです。
-----------------	---

企画実行委員・ 担当職員感想	昨年度（令和6年度）に開催の折、参加者から次回開催の要望が多数寄せられたため、今年度も緑センターにゆかりのある、安野光雅さんの絵本を読み解く講座として開催した。定員24人に対して29人の応募があったため、29人に増員して実施した。アメリカの街並みや風景を描いた字の全く無い「旅の絵本Ⅳ」を題材に、講師の解説を元に風景の中に隠された児童文学、絵本、名画、名所等につわるエピソードを愉しみながらアメリカの歴史や文化を学ぶ講座となった。参加者からは、引き続き、安野光雅さんの「旅の絵本」シリーズを読み解く講座の開催を希望する感想が、多数寄せられた。
-------------------	---

施設名	事業名	講座名
公民館緑分館	委託事業者独自事業	図書館・公民館連携教育事業「みどり子ども司書養成講座 2025～めざせ！キッズ・ライブライアン～」

目的・ねらい	文部科学省の第五次「子どもの読書活動の推進に関する基本的な計画」で「子ども司書」が明記されている。子ども達が司書の知識や技術を習得した後に、友達や家族、地域の人たちに読書の楽しさを広める子どもの読書推進リーダーを養成する機会を提供することを通して、子どもの読書活動の推進を支援することを目的とする。
--------	---

定員	8人	応募者数		10人	区分	実人数	区分	実人数
保育	なし	参加費		500円（材料費）	小学生以下		東町	3人
受講者数 （延べ数）	10人 （46人）	男	女	そのほか	小学生	10人	梶野町	3人
		2人	8人	0人	中学生		関野町	
対象者	市内在住・在学の小学3年生～6年生				15歳以上		緑町	4人
					20代		中町	
募集方法	市報6月15日号、月刊こうみんかん6月号、チラシ、ポスター、市HP、緑センターHP、緑センターX、市内小中学校の学校図書館にチラシ設置				30代		前原町	
					40代		本町	
受付方法	メール、往復はがき				50代		桜町	
					60代		貫井北町	
実施場所	公民館緑分館視聴覚室、学習室A、 図書館緑分室				70代		貫井南町	
					80代以上		市外（在勤・在学）	

回	日程			内容（実施場所等）	講師（肩書）
1	7月19日	土	10～12時	開講式 図書館講義① ～司書の仕事・小金井市の図書館について～	図書館緑分室職員
2	7月22日	火	10～12時	図書館講義②～NDC・本の装備について～	図書館緑分室職員
3	7月23日	水	10～12時	手製本体験～自分の手で本を作ってみよう～	本間 あずさ（空想製本屋 主宰）
4	7月25日	金	10～12時	図書館講義③～読み聞かせについて～	図書館緑分室職員
5	7月26日	土	10～12時	図書館実習～排架・返却業務体験～ 閉講式	図書館緑分室職員

企画実行委員	なし	担当職員	倉本
--------	----	------	----

参加者感想 （一部抜粋）	・本のフィルムや読み聞かせなどの仕方が知れてよかったです。日本十進分類法の0～9も分かり、本についているばんごうが何なのかも知れて、よかったです。かじだしの仕方や、たなに本をもどしたり、いろいろな工夫をして、本が置いてあることを初めて知りました。いろいろ分かりやすく教えてもらい、初めて知ったことも多かったし、とても楽しい5日間でした。 ・図書館にきたときにこの5日でなかったことをいろいろつかいたいです。
-----------------	---

企画実行委員・ 担当職員感想	司書の技術的な講義は図書館緑分室の武井分室長が担当し、社会教育実習生2人も講座をサポートした。司書の主な仕事を取り上げ、各回前半ではその仕事の大切さについて学び、後半では実際に作業に取り組み司書の役割について考える内容とした。子ども達は楽しく参加すると共に、学んだことを活用したい等の感想が寄せられ、日常の図書館活用の充実にも繋がる講座となった。次年度も開催し子ども読書活動の推進を支援していきたい。
-------------------	--